

平成23年度受賞 沼田市生活研究グループ

活動を始めた時期:平成18年2月 推薦:沼田市長

~活動報告~

沼田市生活研究グループは、「子どもたちに安全安心な食べものと農業を伝えたい」という思いを抱く、沼田市内の農家の女性達などにより、30年ほど前に結成されたグループである。

近年、昔から各地で行われていた伝統行事も姿を消し、行事食も作らなくなってきたことから、平成18年度より「食と農を育み伝えます活動」として、小学生の親子を対象とした行事食や、地域に伝わる郷土料理の体験実習を行っている。また、地域の特産物であるりんごや米粉等を使った料理も数多く考案し、料理教室を開催するなど、これらの普及にも努めている。

実施している料理教室や体験実習では、子ども達に料理を教えることに止まらず、食材の理解を深めるために生産農家から直接講話を聞いたり、生産者がつくった農産物に実際に触れるなど、生産者との交流の場を設けている。このような食と農の総合的な体験から、食と農の重要性を自然と認識できるようになり、地産地消の推進、地域に根ざした農業や食文化を次世代に伝えるなどの重要な役割を果たしている。

平成23年度からは、高校と連携を図り、親元から離れる高校生に対し、地元の農産物の魅力や、手作りの大切さを伝える活動として料理教室も行っている。その他、地元で行われるイベントにも積極的に参加し、郷土料理の提供や、都市住民へ郷土料理の指導を行うなど、地元の農産物や伝統料理の魅力を積極的にピーアールしている。

活動の様子

